

【題材名】 1 学年国語「ダイコンは大きな根？」

【内 容】 Googleスライドを使ってプレゼンテーションを作成・発表。先生に提出。

【使用アプリ】 Googleスライド

【事例紹介】

「ダイコンは大きな根？」は、身近な野菜であるダイコンを取り上げ、探求することの楽しさや面白さを訴えかける説明文である。説明文の最後の「他の野菜はどうでしょうか。色々調べてみると、これまで気づかなかった野菜の新しい魅力が見えてくるかもしれません。」という筆者のメッセージを受け、生徒たちが興味のある野菜について調べ、級友に紹介する活動を行った。



【Google スライドで生徒が作成したプレゼンテーション】

【解 説】

作者の書き方の工夫を実践する

段落構成や図を使うことなど、本文中には読者に分かりやすく伝えるための工夫がいくつかなされている。生徒たちは授業中に気づいた筆者の伝え方の工夫を参考にして、スライドを「問い」と「答え」に分けたり、必要に応じて写真やイラストを挿入したりするなど、分かりやすく聞き手の興味を引くようなスライドを作成した。

インターネットで調べてまとめる

1人1台端末を用いることで、授業中にそれぞれの生徒が調べたい内容について素早く情報収集を行うことができた。また、イラストや実際の写真も直感的にスライドの中に取り込むことができ、全員が短時間で分かりやすいスライドを作ることができた。

生徒の感想

- いろいろな野菜を調べてとても面白かった。野菜の調理に興味を持った。
- 工夫されたスライドがたくさんあり、アニメーションや図も取り入れて分かりやすい。
- 端末を使うことで、調べ学習や写真入りの資料の作成ができた。

(教育委員会主幹講評) 以前の環境ではコンピュータ室に移動して行っていた学習も、1人1台端末の環境下では学習の延長として、自分の思いをスライドにまとめ学級の全員と共有することが可能です。「主体的・対話的で深い学び」につながる取組だと思っています。更に学習系のプリンターを活用し、作品を掲示し考えを共有する取組につなげていってください。